

Versal Adaptive SoC:デザインメソドロジー

Part2

詳細

コース名	Versal Adaptive SoC:デザインメソドロジー Part2 (略称 Versal-DM2)
ソフトウェア ツール	AMD Vivado Design Suite 2024.2 or later AMD Vitis Unified IDE 2024.2 or later PetaLinux Tools 2024.2 or later
ハードウェア	Versal adaptive SoC Versal VCK190 Evaluation Platform
期間	1日間 オンライン
受講料	1名様 6TC or 66,000円(税込)
受講対象者	・ ソフトウェアおよびハードウェア開発者、システムアーキテクト、そしてVersalアダプティブSoC設計手法について学びたい方
受講要件	・ AMD FPGAとアダプティブSoCの基礎知識 ・ VivadoおよびVitisツールの基礎知識 ・ 「Versal Adaptive SoC:アーキテクチャ」コースの受講を推奨
テキスト内容	英語です。講義は日本語です。Day1&2はPart1です。 Day1 ・組み込みソフトウェア開発 {講義、デモ} ・ソフトウェアビルドフロー {講義、デモ} ・ソフトウェアスタック {講義} ・AIエンジンプログラミング:カーネルとグラフ {講義、デモ} ・システム設計計画手法 {講義} ・AIエンジンシステムパーティショニング {講義、デモ} Day2 ・電力設計管理 {講義、デモ} ・電力および熱ソリューション {講義} ・ハードウェア、IP、およびプラットフォーム開発手法 {講義、デモ} ・トップレベルRTLフローの実現 {講義} ・タイミングクロージャの概要 {講義} ・タイミングクロージャ手法 {講義} ・SSIテクノロジーにおけるSLRクロッシングの最適化 {講義} Day3 ・ボードシステム設計手法 {講義} ・セキュリティ管理と安全機能 {講義} ・システム統合および検証手法 {講義} ・構成とデバッグ {講義} ・セグメント化構成 {講義} ・HSDPの概要 {講義、デモ} ・ファブリックデバッグ {講義、デモ} ・システムシミュレーション {講義、デモ}